

浪曲 国本武春

KUNIMOTO TAKEHARU

LIVE

「大忠臣蔵」!

2005年12月8日「木」16時30分開演（16時開場）



京都芸術劇場 春秋座

（京都造形芸術大学内）

《入場料》

一般——500円

本学学生——無料（京都芸術劇場チケットセンターにて学生証を提示の上、チケットをお受取りください。）

全席自由席

《チケット取扱》

京都芸術劇場チケットセンター

電話 075-791-8240

（平日 午前10時～午後5時）

《お問い合わせ》

京都造形芸術大学 芸術文化情報センター

電話 075-791-8134



国本武春（くにもと・たけはる）

浪曲師。1969年、千葉県香取郡下総町に生まれる。父は故天中軒龍月、母は国本晴美（共に浪曲師）。1980年、名曲師・東家みさ子に浪曲三味線を師事。1981年、東家幸楽に入門、国本武春を名乗り浪曲師となる。1987年渡米、この頃から三味線にギターフレージを取り入れた独自の奏法を開発、ロックやR&Bに「語り」と三味線が合体したスタイルで作詞作曲を始める。CDアルバムはこれまでに「フォーライフ」「国本づくし」「ザ・忠臣蔵」「アジアの祈り」「国本」「武春」「瀬流島うた絵巻」「大忠臣蔵」「ミラクル忠臣蔵」などをリリース。ライブ、舞台公演、テレビ・ラジオ出演多数。

1995年に平成7年度文化庁芸術祭賞演芸部門新人賞、並びに第12回浅草芸能大賞新人賞を受賞。1999年国立劇場主催「平成10年度花形演芸大賞」大賞受賞。2000年には平成11年度（第50回）芸術選奨文部大臣新人賞（大衆芸能部門）受賞。2002年国立劇場主催「平成13年度花形演芸大賞」大賞受賞。2003年9月より文化庁による第一回文化交流使として米国テネシー州イーストテネシー州立大学に派遣、米国在住一年間で60回あまり各地で公演。

【関連企画】浮世絵師国周にみる『忠臣蔵』の世界——大江直吉コレクション①

会期：二〇〇五年十二月六日（火）～二十日（火） 午前十時三十分～午後六時三十分（最終日は午後五時まで）

会場：京都造形芸術大学 ディーズギャラリー（人間館地下1階） 会期中無休 入場無料

主催：京都造形芸術大学 情報デザイン研究センター／芸術文化情報センター

企画：京都造形芸術大学 芸術文化情報センター 運営委員会／黒川修一（芸術表現・アートプロデュース学科）
田口章子（映像・舞台芸術学科）・佐藤博一（情報デザイン学科）